

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2020年11月22日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	山口県相談支援専門員協会			代表者名	宮野 直樹
担当者部署	研修企画			連絡先電話番号	080-3895-2232
担当者役職	副会長	担当者氏名	岡村 恭子	連絡先E-mail	
住所	751-0872 山口県下関市秋根南町1丁目1-5				

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	山口県	連絡先部署	労働政策課		
担当者氏名	上田	連絡先電話番号	083-933-3221	連絡先E-mail	

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	松川 由美				
評価	大変よい				
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	企画側がオンライン会議に不慣れな状況での実施でしたが、事前に企画書から、本日の会議進行レジューメを作成していただき、必要な打ち合わせが円滑にできました。研修会場である、山口県の新型コロナウイルス感染症の動向により、研修の実施方法など左右されますが、柔軟に対応を考慮していただけました。				
アドバイザーへの要望事項	当日まで、状況も変わっていきませんが今後ともよろしくお願いいたします。				

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年11月22日	16時00分	16時15分		15
3-2. 派遣場所	会場名	山口県社会福祉会館		最寄駅	新山口駅
	所在地	山口県山口市大手町9-6		最寄駅からの交通手段	当協会職員による送迎
	派遣形態	事前打合せ(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	山口県相談支援専門員協会 役員	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	テレワーク導入支援。障害当事者の中には、感染症リスクの高い方やコミュニケーション支援が必要な方も多く、障害当事者の社会参加の観点からも情報コミュニケーション技術(以下、ICT)の導入の重要性は高い。コロナ禍の中でも社会から取り残さないための、WEB会議やICTを活用したコミュニケーション支援の実践が行えるようになるための、技術獲得を目的として実施。(初心者向け)実際のセミナー開催についての打ち合わせおよびコロナ禍での開催調整について。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	講師と企画者との具体的なセミナーのイメージを共有するとともに具体的な進行について理解する。当日の実施に向けて、必要物品・環境設定の確認を実施し、セミナー開催を目指す。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	Zoomを活用した10~20名程度のオフラインセミナーおよびオンラインでの配信について。Zoomについての簡単な説明からZoomでできること(企画団体に即した活用事例など)を紹介し、ホストの際、気を付けることなど具体的なセミナーの内容の打ち合わせ。コロナ禍での県外からの移動制限時の開催について、必要に応じて完全オンラインでの研修の調整について。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	コロナの感染状況におけるセミナーの開催について	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	セミナー開催に向けての具体的なイメージを持てた。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	セミナー会場のインターネット環境の確認 新型コロナウイルス感染症の動向をみながらセミナー開催方法の検討	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	事前打ち合わせのため	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	セミナー開催に向けての調整。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

レコーディング

自動保存 游明朝 (本文) 2020... 検索

ファイル タッチ ホーム 挿入 デザイン レイアウト 参考資料 差し込み文書 校閲 表示 ヘルプ

文字列の方向 余白 印刷の向き 区切り 行番号 ハイフネーション

原稿用紙設定 原稿用紙

インデント 間隔

左: 0 字 前: 0 行 右: 0 字 後: 0 行

位置 文字列の折り返し 前面へ移動 背面へ移動 オブジェクトの選択と表示 配置 グループ化 回転

共有 コメント

konkyuu

Yumi Matsukawa

相談支援専門員のためのテレワーク導入支援

表題：新たな時代に向けたツールの活用～Z o o m会議の実施・参加の基礎知識～

主催：山口県相談支援専門員協会

目的：協会会員（相談支援専門員）がICTに関する基礎的知識や必要な環境を知る。研修を通して、WEB会議に必要な環境や運営の技術を獲得し、業務の中でWEB会議など、ICTを活用した業務実践が行えるようになるための、導入支援。（初心者向け）

日時：2020/12/13 午前10時～12時

場所：山口県社会福祉会館（山口県山口市大手町9-6）

対象：協会会員（相談支援専門員）

人数：10名～20名

内容：協会会員（相談支援専門員）のためのテレワーク導入支援

形式：講義形式・操作訓練

イメージ：会員同士の情報共有、会員同士及び会員と相談者のコミュニケーション促進など一対多での利用

1/1 ページ 708 文字 日本語 フォーカス 120%